

講義科目 : 住環境計画	単位数 : 2
担当 : 小野寺 一成	学習形態 : 選択科目 建築士指定科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

住宅地を構成する諸環境（道路、公園緑地、街並み景観、住環境整備、地区計画、都市計画、まちづくりの方法等）について基本的な仕組みと計画手法などを講義する。具体的な事例を題材に住環境計画の基礎知識、考え方、計画理念、計画方法等を多面的に学び、住宅及びその周辺環境を取り扱い、住宅地計画や地域施設設計に関する学習の出発点となるものである。居住環境コースにおけるまちづくり及び都市計画分野の基礎知識を身につけることを目標とする。

授業計画

第1回	ガイダンス：講義内容、講義スケジュール、住環境とは
2回	住環境を形成するまちづくりの概要
3回	都市の成り立ちからみる住環境
4回	住環境を形づくる都市計画
5回	住環境を形成する土地利用計画
6回	住宅とまちをつなぐ、道路、公園
7回	住宅地、まちをつくる市街地開発
8回	講義前半のまとめと中間試験
9回	住民主体のまちづくりによる住環境整備
10回	地区計画による住環境計画
11回	住宅地の街並み形成デザイン
12回	防災に強い住宅地計画
13回	コミュニティ、コミュニティデザイン
14回	住民参加型まちづくりの特徴と効果
15回	全講義のまとめと確認

※なお、授業の進捗状況によって、内容を変更することもありえる。

教材・テキスト・参考文献等

- ・基本的には、Power Point を使用した講義。ppt資料などを配布予定。
- ・テーマによっては、DVD 教材などの視聴覚教材の利用を予定。

成績評価方法

- ・中間試験(35%)、定期試験(55%)、講義後小レポート(10%)をあわせて評価。
- ・1/3を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻3回で1回の欠席とみなす。

実務経験

- ・都市計画事務所等に勤務し、総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。

その他

- ・授業の最後に、当日行った講義の重要なキーワードの回答を求める簡単な講義後小レポート(A6判)を予定。